

# Q 「腰痛」があります。注意すべき点はありますか？

回答：市立貝塚病院

整形外科部長 尾上仁彦医師



**A** 腰痛は頻度が高い症状ですが、多くの場合、1カ月以内に自然に治癒する良性疾患です。ところが、1カ月を超えて継続する腰痛は、注意が必要です。治りにくい腰痛は、椎間板障

治りにくい腰痛のなかには、腫瘍（安静時痛、夜間痛を伴う）、感染（熱発を伴う）といった、治療の遅れにより結果が重篤になるものが含まれます。

としますので注意が必要です。

当院では、急性期の腰痛から、慢性期の難治性腰痛まであらゆる腰痛を治療しております。また、2017年2月から

## 1カ月以上、夜間痛や熱発、神経症状の腰痛は要注意

は、腰椎の精密検査に必要なMRI（磁気共鳴画像装置）が新しいものにかわり、診断精度の向上も期待されます。

害、骨の変形や神経の圧迫などが原因になっていことが多く、これらは日にち

高い腰痛として、麻痺（脚に力が入りにくい）や膀胱直腸障害（排尿排便しにく

腰痛でお悩みの方は、医療機関で専門医に早めに相談してください。

薬だけでは改善しにくく、受診が必要になるケースが多いと思われま

い、もれる）を伴うもの、内科的疾患の一部（腹部大動脈瘤の解離など）は早期

問 072・422・5865 市立貝塚病院

頻度は少ないですが、

の診断と治療を必要

（貝塚市堀3-10-20）

頻度は少ないですが、

の診断と治療を必要

http://www.hosp.kaizuka.osaka.jp/

